

所属	看護医療学部 臨床検査学科	職位	特任教授	氏名(学位)	伊藤 康 宏 (博士 (医学))	
所属学会	日本心身医学会、日本体外循環技術医学会、日本生理学会、生物試料分析科学会、日本音楽表現学会、中部心身医学会、日本トリプトファン研究会					
専門領域	生理学、心身医学					
研究テーマ	外界が身体に及ぼす影響、ストレスマーカーの探索					
I 主な教育活動						
教育実践上の主な実績						
1 教育・内容の工夫 (授業評価等を含む)	遠隔授業に対応したパワーポイントとレジユメの作成、将来の国家試験にも対応したポイントを盛り込んだ (第 67 回、第 68 回の国家試験では、授業範囲の設定は網羅されていた)。 授業内容についてメールでの指導および遠隔 (Zoom、オンデマンド) での補講。					
2 作成した教科書、教材、参考書	医学領域における臨床検査学入門第 4 版第 III 章のうち pp. 123-141 を分担執筆 (全 726 頁) 2018. 07. 25. 生理学・臨床生理学実習書のうち『肺機能の測定、SSEP・脳波の測定』pp. 1-pp. 22 を執筆 2019. 04. 04 生理機能検査学実習書 2021 年度実習 I 全 296 頁 2021. 9. 17 生理機能検査学 I、II、III のレジユメ PDF 作成					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	Teaching system for operating of artificial respirator. Kanehira R, Ito Y, Kato M, Miwa N, Fujimoto H: 27th International Conference on Computers in Education. Conference Proceedings Volume 2. pp. 715-717. 2019 年 11 月					
4 その他教育上特記すべき事項	本学臨床検査学科に生理学会研究会を立ち上げた。2021 年 6 月 本学のほか、藤田医科大学大学院保健学研究科客員教授、神奈川工科大学非常勤講師、豊田地域看護専門学校非常勤講師。					
II 主な研究活動						
種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌 (および巻・号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	頁数
著書	音楽と感情の狭間	単著	2019 年 11 月	日本音楽表現学会、音楽表現学 (17 卷)	水戸博道 (編)	83-89
著書	心身医学と音楽 (巻頭言)	単著	2020 年 10 月	日本心身医学会、心身医学 (60 卷 7 号)		577-578
著書	音楽する脳と身体	共著	2022 年 11 月	コロナ社	伊藤康宏・田中昌司 (共著)	1-146
学術論文	Enhanced relaxation effect of music therapy with VR	共著	2018 年 8 月	Proceedings of 2018 14th IEEE	Kanehira R, Ito Y, Suzuki M, Fujimoto H.	1458-1461
学術論文	Influence of a program combining amusement and exercise on subjective well-being: six-month intervention study with a complex-type program for community-dwelling elderly subjects.	共著	2018 年 8 月	Open Journal of Preventive Medicine, 8 卷	Kawabata N, Iida T, Miyaguchi H, Kunishige M, Ishizuki C, Hashimoto H, Ito Y, Harada T	266-281
学術論文	Investigation of relaxation effect by fusion of VR and music stimulation	共著	2018 年 9 月	Proceedings of the Human Interface Symposium 2018	金平 蓮、鈴木真史、伊藤康宏、藤本英雄	833-837
学術論文	学生の皮膚メラニン度数と抑うつとの関係	共著	2019 年 1 月	心身医学 59 卷 1 号	伊藤康宏、加藤みわ子、古井 景、伊藤祥輔、若松一雅	52-59

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
学術論文	Effects of musical experience on the autonomic nervous system activity of people listening to different types of sound.	共著	2019年2月	International Medical Journal (IMJ) 26巻1号	Iida T, Nishioka R, Kawabata N, Kunishige M, Tagawa A, <u>Ito Y</u> , Harada T et al.	43-45
学術論文	保健医療福祉職のストレスおよび睡眠行動－看護師の心理的ストレスおよび睡眠の質に及ぼすマインドフルネス瞑想の影響－	共著	2020年4月	精神科 36巻4号	飯田忠行、阿曾沼美南子、 <u>伊藤康宏</u> 、江副智子	296-301
学術論文	Effects of Psychological and Physical Stress on Oxidative Stress, Serotonin, and Fatigue in Young Females Induced by Objective Structured Clinical Examination: Pilot Study of u-8-OHdG, u-5HT, and s-HHV-6 (他, 和文2報)	共著	2021年8月	International Journal of Tryptophan Research 14巻	Iida T, <u>Ito Y</u> , Kanazashi M, Murayama S, Miyake T, Yoshimaru Y, Tatsumi A, Ezoe S	1-10
紀要	Scientific evidence proves its effect on human mind and body. Is music that uses the Solfeggio Frequency effective for emotional induction? (他, 和文2報)	共著	2022年3月	Bulletin of Aichi University of Education. 71巻	Takemoto K, <u>Ito Y</u> , Iida T, Ishihara S, Kawai K, Hashimoto G	1-10

III 主な学会活動

発表(報告)名等	単独 共同	発表年月	学会名等
Changes of tryptophan metabolites in saliva by listening to live piano music	共同	2018年9月	15th International Society for Tryptophan Research (ISTRY) Conference
看護師における抑うつと睡眠の職場環境の違いによる比較～マインドフルネス介入を試みて～	共同	2022年3月	第29回日本産業ストレス学会
環境音と映像刺激が立位体前屈と気分に及ぼす影響	共同	2022年5月	第40回日本生理心理学会大会
睡眠・覚醒相後退障害のメラトニンリズム非後退型についての検討	共同	2022年12月	第29回日本時間生物学会学術大会

IV 社会における主な活動

活動期間	活動内容等
2018年3月	中日新聞(名古屋本社版)夕刊 Culture のページへの成果報告
2018年3月	Image Fantasy 医教連携プロジェクトチャリティーコンサート第1部出演・解説
2018年9月	豊明市地域連携、藤田保健衛生大学市民講座講師
2019年6月	第17回音楽表現学会 基調講演
2020年2月	Fujita Medical Journal 2019年ベスト査読者賞受賞
2021年5月	第2回「医療と創造性及び世界平和」シンポジウム「医療と音楽の統合」基調講演
2008年11月～現在に至る	日本トリプトファン研究会幹事
2012年11月～現在に至る	中部心身医学会評議員
2013年4月～現在に至る	日本心身医学会代議員